

社会貢献活動

地域社会における活動



詳細はこちら

明日香村における企業版ふるさと納税の活用

長谷工コーポレーションでは、明日香村へ2018年度から「企業版ふるさと納税制度」を活用した寄付活動を行っています。

2022年度は、明日香村が推進する「世界遺産登録推進プロジェクト」に関わる事業として、①飛鳥ハーフマラソン事業、②閑散期誘客キャンペーン事業、③有害獣対策事業、④安全対策事業、⑤農村魅力づくり事業に活用されています。



子ども食堂への寄付

2022年7月と12月に、明日香村地域振興公社、長谷工コミュニティ、当社が協働して「長谷工明日香コミュニティファーム」で収穫した野菜を、奈良県内のこども食堂(延18ヶ所)へ寄付しました。野菜は、こども食堂での使用や、

ひとり親家庭や近隣の養護施設へも配布いただくなど、地域の繋がりを活かした活動となりました。今後も野菜の寄付を通じた社会貢献を継続していきます。



野菜収穫の様子



梱包・発送した野菜

『市民がまちを育むー現場に学ぶ「住まいまちづくり」』が刊行(ハウジングアンドコミュニティ財団)

1992年7月に長谷工コーポレーションが設立した(一財)ハウジングアンドコミュニティ財団(理事長:大栗育夫[長谷工コーポレーション相談役])は、豊かな住環境の創造に貢献することを目的とした一般財団法人です。世代を超えた良質な住環境をつくり、活力ある地域社会を構築するためには、市民の自発的な地域づくり、住まいづくりが不可欠と考え、このような活動を支援することを社会的使命としています。

当財団では、2022年、財団設立30周年を記念し、『市民がまちを育むー現場に学ぶ「住まいまちづくり」』を刊行しました。本書には、これまでに当財団の助成対象活動となった事例の紹介や、それぞれの活動に対する識者のコメントなどをまとめております。

今後も引き続き、市民の自発的なまちづくり活動に対し、「住まいとコミュニティづくり活動助成事業」として支援をまいります。

